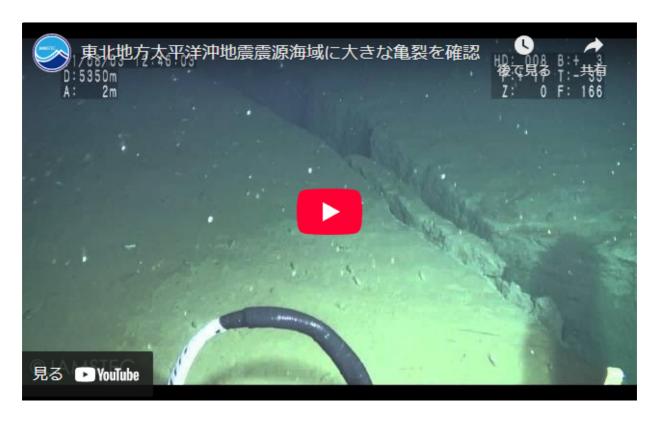
JAMSTEC

<u>■ 一覧へ</u>

東北地方太平洋沖地震震源海域に大きな亀裂を確認(「しんかい6500」が撮影した海底の亀裂の映像)

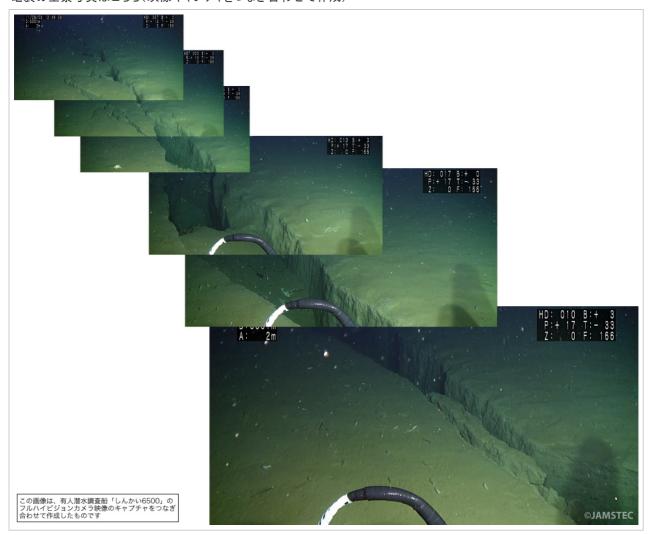
Post



2011年8月3日、JAMSTECの有人潜水調査船「しんかい6500」は東北地方太平洋沖地震の震源海域である、日本海溝水深 5350mに潜航し、巨大地震の影響と思われる大きな亀裂を確認した。

潜航海域は、北緯39度07分、東経143度53分。

「しんかい6500」が撮影した海底の亀裂。亀裂は広範囲にわたり潜航中にそのすべての姿を確認しきることはできなかった。同地点は水深が5000mを超える大深度であることから、今後も「しんかい6500」や「かいこう7000-II」を用いて調査を進めていく予定だ。



▶プレスリリース(2011年8月15日発表)

東北地方太平洋沖地震震源海域での有人潜水調査船「しんかい6500」による潜航調査で得られた画像について(速報)

▶ JAMSTEC横浜研究所 夏休みスペシャルデー「しんかい6500」夏休みスペシャル

8月20日(土)、JAMSTEC横浜研究所で「夏休みスペシャルデー」を開催します。

水中ロボット操縦体験、実験教室、深海生物フィギュア作り、スパコン見学ツアー、特別セミナーなど、楽しいイベントがいっぱい!

特別セミナーは下記2題。

(1)【「しんかい6500」のパイロット】

「しんかい6500」の元パイロットが、自らが見てきた深海の世界、そして今後の日本の深海調査の展望について熱く語ります。

(2)【暗黒の生態系にとっての1000年に1度の大地震とは】

「しんかい6500」で東北地方太平洋沖地震の震源海域の調査を行い、下船後すぐの貴重な感想を皆様に披露します。

▶ 東日本大震災に関する情報